

令和2年度 京都府がん医療戦略推進会議 研修部会 議事要旨

日時：令和2年12月25日（金）17時00分～18時40分

場所：WEB方式

出席者：京都大学医学部附属病院、京都府立医科大学附属病院、京都第二赤十字病院、京都市立病院、京都第一赤十字病院、京都医療センター、京都桂病院、宇治徳洲会病院、京都岡本記念病院、市立福知山市民病院、京都中部総合医療センター、京都府立医科大学附属北部医療センター、舞鶴医療センター、京都府健康対策課

議事に先立ち部会長から、資料1に基づき、本研修部会委員名簿の報告があった。今年度新しくメンバーになられた方で今回初めて参加された方の紹介があった後、資料2に基づき、前回の議事要旨について確認依頼があった。

【議事】

1. 令和2年度 がん研修について

議長から、資料に基づき、各機関における令和2年度がん研修計画に基づく活動計画について報告があり、計画案どおり進めていくことが了承された。

京都府より京都府のホームページにアップロードし、がん研修を公開・情報提供することは、府民にとって非常に有益なことである旨、発言があった。

2. 令和3年度 がん研修年次計画策定について

議長から、令和3年度がん研修計画について、今年度と同様に各機関において計画策定されることを前提に了承された。

令和3年度がん研修年次計画策定調査について取り纏めたものを京都府へ提出し、京都府ホームページにアップロードし府民等に公開するという手順で進めていくことが了承された。

3. 各機関の研修報告について

次の13機関からコロナに対しての現状の対策や今後の方針を盛り込んで各資料に基づき報告があった。

- ① 京都府立医科大学附属病院から、資料4-1に基づき、がん医療研修会、キャンサーボード、がんプロ合同研修会、緩和ケア研修会、ELNEC、府民公開講座等の報告があり、一部を除いてWEBでの開催との報告があった。
- ② 京都第二赤十字病院から、資料4-2に基づき、集合的研修は院内向けがん看護の研修以外全て中止となり、動画配信に移行しているとの報告があった。また、病院公式チャンネルについての活用や課題についての報告があった。
- ③ 京都市立病院から、資料4-3に基づき、市民公開講座のWEB化についての報告があった。動画の編集を業者に頼んだり、オンデマンド配信の併用及び今後の対策の説明があった。
- ④ 京都第一赤十字病院から、資料4-4に基づき、がん診療連携ワークショップやがん患者・家

族の会など全て中止となったとの報告があった。今後は院内についてはWEB開催で、患者参加型については院外施設で実施予定との報告があった。

- ⑤ 京都医療センターから、資料4-5に基づき、がんゲノム医療エキスパートパネル、医療連携フォーラム、院内がん登録研修会とセミナー、緩和ケア研修会の報告があった。従来からWEBでのノウハウがありライブとオンデマンド配信を使い分けているとの報告があった。また、FM845を活用しての高精度放射線治療の紹介の報告があった。
- ⑥ 京都桂病院から、資料4-6に基づき緩和ケア研修会がコロナの影響で延期との報告があった。AYA世代と妊孕性温存についての講演会はハイブリッド方式に、在宅緩和ケア講演会はWEB方式に、がん患者サロンは未定との報告があった。
- ⑦ 宇治徳洲会病院から、資料4-7に基づき、従来の研修は全て中止とし、全てWEB開催に変更したとの報告があった。WEB開催に切り替えた結果、運営側・受講者側双方にメリットがあったとの報告があった。
- ⑧ 京都岡本記念病院から、資料4-8に基づき、地域医療従事者向け乳がんに関する研修会や緩和ケア研修会、がんセンターボードなどの報告があった。乳がんの研修会についてはWEB開催であったが地域の開業医さんには難しい面があったとの報告があった。
- ⑨ 市立福知山市民病院から、資料4-9に基づき、がんに係る研修会、緩和ケア研修会についての報告があった。今後月1回の研修会を予定しているとの報告があった。
- ⑩ 京都中部総合医療センターから、資料4-10に基づき、コロナの影響で研修会ができない状況が続いたとの報告があった。予定としてがん診療研修会、緩和ケア研修会を予定しているとの報告があった。今後WEB開催を積極的に取り入れていきたいとの報告があった。
- ⑪ 北部医療センターから、資料4-11に基づき、2回の府民公開講座を感染防止を厳重にした上で、ケーブルテレビ・ラジオ放送を利用して実施したとの報告があった。また、放射線によるがん治療についての合同研修会をハイブリッド方式で実施したとの報告があった。
- ⑫ 舞鶴医療センターから、資料4-12に基づき、緩和ケア研修会ACP研修、オープンカンファレンスの報告があった。予定している府民公開講座は内容について検討中、またELNEC、北部緩和ケア研究会は中止との報告があった。
- ⑬ 京都大学医学部附属病院から、資料4-13に基づき、がんゲノム医療連携、耳鼻咽喉科イブニングレクチャ、放射線治療科モーニングレクチャ、産婦人科モーニングレクチャなどの報告があった。例年実施しているELNECについてはWEB開催を予定しているとの報告があった。

4. アンケートについて

- ・アンケートの集計結果の報告があった。

京都府から各医療機関の研修関係等のオンラインについては、今回の機会等を生かしてノウハウの共有が図ればよいと感じているとの発言があった。

5. その他

- FaceBook の継続に関して、WEB等の利用が増加しているため、一旦活動は中止することになった。
- 京都府より、緩和ケア研修会の中止に関する厚労省の方針等、各医療機関が提供を希望している情報については、厚労省から情報が入り次第、周知するとのことであった。
- 部会長よりコロナ下での各医療機関の活動及び来年の会議の方法（WEB開催）についてのアンケートを、今後、行いたいとの発言があった。
- 京都府より、7月頃周知した、がん患者生殖機能温存療法についての研修会のオンライン配信募集について、アナウンスがあった。